

# 第1回 宗像市住生活基本計画策定委員会 議事録

平成24年7月4日(水) 10:00~12:30

宗像市役所3階 第2委員会室

## □委員名簿

氏名	役職名	備考
志賀 勉	九州大学大学院人間環境学研究院都市・建築学部 講師	会長
岡 俊江	九州女子大学 家政学部 人間生活学科 教授	副会長
大野 浩二	社団法人 宗像青年会議所 理事長	
野田 聖子	市民公営活動団体 住マイむなかた 会員	
高山 裕明	福岡県 建築都市部 住宅計画課 計画係参事補佐兼係長	
福地 幸子	市民代表	
華田 昭子	市民代表	

## □事務局

都市建設部建築課

グローバル・ライフ・サポート(株)

中野課長・中村係長・豎山・角脇

日暮・中野・加藤

## □協議事項および意見

- ・ 今回の『宗像市住生活基本計画』と、『住んでみたまち宗像5年計画』との関係性、位置づけを、計画の中で再確認してほしい。
- ・ 宗像市の住まいの現状について、今後の住替え等に関する意向については、アンケート調査を基に深めていく。
- ・ 協議資料の課題、問題点から若い世代の住みよいまちを考えたとき、就業機会の創出が重要ではないか。
- ・ 子育て世帯の定住促進については、住宅の購買決定に大きな影響力をもっている女性の視点を把握することが重要ではないか。
- 宗像市は土地の単価が安いので、若い世代を誘導しやすいのではないか。
- 第一種低層住居専用地域の敷地面積は、200㎡以上が基準である。その基準を160㎡程度に変更出来れば、新築工事の総額を抑えることができ、若い世代が移り住んで来るのではないか。
- 集合団地等で高齢化が進み、コミュニティの活力低下が気になる。
- アンケート対象者を就学前児童の保護者に限定しているが、他の層の意見については、他セクションが行ったアンケートで補っていく予定である。

## □議事録作成方法、会議の公開について

- ・ 会議録は原則公開、その作成方法は会議内容の要点を記録し委員名は記載しない。
- ・ 委員会は原則公開とする。